

05月度例会個人山行報告書		報告者	津田廣一	参加メンバー	CL ; 津田 廣一 利栄子
		報告日	8/26		
山城	北アルプス	山行日	19年 5月 30日 (木) 日帰り		
山名	乗鞍岳				
山行目的	雪渓歩行トレーニング		コースタイム (天候 : 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)



1/2.5 万地形図 :

- 5/30 晴
- 5:00 自宅発
- 9:10 ほおのき平 P
- 9:55 ほおのき平 P 発
- 10:40 畳平(シャトルバス)着
- 10:50 畳平発
- 11:10 摩利支天分岐 (1本 10分)
- 11:50 肩の小屋
- 12:05 蚕玉岳 (1本 5分)
- 12:25 剣ヶ峰 (15分)
- 14:00 畳平
- 14:50 畳平(シャトルバス)発
- 15:35 ほおのき平 P
- 15:50 ほおのき平 P 発
- 16:30 高山民宿 (泊)



摩利支天分岐

蚕玉岳より山頂を望む



山頂から見える権現池



〈山行報告〉 狩場山の雪渓歩きのトレーニングで、いい山がないかと、探してみた。行先を乗鞍に決めたものの、不安定な天候の為、出発日が決まらない。ようやく、30日は晴れそうだと判断、登山後の観光も兼ねて、高山の民宿を押さえた。ところが、前日の29日になって、続いてきた雨でバス道が崩れ、乗鞍シャトルバスが連休中である事が発覚。電話してみると、復旧工事をしているという事だが、工事会社からの終了連絡が入っておらず、30日の運行も不明との事。迷いに迷ったが、宿も予約済だし、行くだけ行こうと決めた。自宅発の遅れから、ほおのき平への到着が遅れたが、今日は幸いにバスは運行しており、次のバスで畳平へ。早速に歩き出す。少し早い摩利支天分岐で1本。雪上を歩いたり、雪のない道を歩いたりして肩の小屋へ。疲れも感じなかったので休憩なしで先へ進む。雪も少なく、軽アイゼンも用なした。出来るだけ、雪の残った斜面を選んで朝日岳方面へ登り、雪のなくなってきた所から、雪面トラバースで夏道へ戻る。ちょっとした雪上ハイク。蚕玉岳のピークで1本。小休止して水分補給。そして、あっけなく剣ヶ峰へ。頂上では、日本人は私達だけで、中国・韓国・香港からだそう。片言の英語と日本語を混ぜ合わせてコミュニケーション。国際交流に貢献したか? 御嶽をバッグに写真を撮ってもらい、廻りの景色を楽しんで一気に畳平へ下山(畳平は日本人観光客でいっぱいでした)。トレーニングにはならなかったが、快晴の乗鞍ハイクを楽しめた。



畳平 鶴ヶ池



雪道を歩く



乗鞍頂上の風景



2019年5月30日 12時25分

確認 (リーダー)

津

19/08/26

田

作成 (報告者)

津

19/08/26

田

〈リーダー所見〉

体力トレも、雪道トレも、不十分な山行ではあったが、久しぶりに快晴のハイキングを楽しめた。こんな日もあっていいかな? ご褒美、頂き!